

健康一口メモ

仙台市医師会
広報委員
安田 朗雄

最近来院する患者さんで、血液がサラサラになる薬を飲んでいらっしゃる方が増えています。このような薬は、薬剤の作用で2種類に分けられます。動脈で起る病態(狭心症、心筋梗塞、脳梗塞など)には抗血栓薬が、そして、弁置換術後、心房細動、深部静脈血栓症のような血流の乱れ、鬱滞では抗凝固薬が使われます。そのほかに急性期の脳梗塞、心筋梗塞には血栓溶解薬が注射で使われます。

最もよく使われているのはアスピリンです。この薬の適応症は狭心症、心筋梗塞、一過性脳虚血発作(TIA)や脳梗塞などの虚血性脳血管障害、心臓バイパス術あるいは心臓冠動脈形成術後、川崎病です。

これらの病名の患者さんだけが、保険で薬を出せますが、安易に高脂血症などで出されている場合も見られます。さらに、こういった薬を飲んでいるときに注意しなければいけないことを医師から伝えられていない場合も多く見られます。例えば、自転車などで転倒して頭を打った場合に、致命傷になる可能性がありますので、どうしても乗るならヘルメットが必要で

「お薬手帳」は重要です。

す。また、タバコによる影響やうつ病の薬による影響なども説明されています。

困った問題として、血液サラサラの状態、いろいろな病気を防いでいるつもりが、よそで処方された薬の影響で台無しになっている場合もあります。例えばアスピリン製剤は少量では抗血小板作用がありますが、たくさん飲めばその効果は消えます。つまり、同じグループの薬を腰痛や膝痛などで処方されて飲んでしまうと、効果が消失してしまう場合もあります。原因は、よその医療施設に行ったとき、自分の飲んでる薬を伝えていないことや、よほどのことがない限り施設側からも特に聞かれないことがあると思います。

薬は複数の種類を飲めば、相互作用という問題が起こり得ますので、飲んでる薬がわかる「お薬手帳」の持参は、自分の身を守るために絶対必要なことです。医師に見せれば、避けるべき薬を考え、適切な処方をしてもらえます。

〔安田クリニック／泉区寺岡〕



機械・器具・設備・車輛の総合リース

機械・器具・設備のリース

事務用機器 情報関連機器
産業・工作機械 土木建設機械
輸送用機器 医療機器
商業・サービス業用機械設備

自動車（業務用）リース

七十七リース株式会社

本社 仙台市青葉区本町二丁目15番1号 ☎(022)262-4341(代) 石巻営業所 石巻市立町一丁目4番15号 ☎(0225)94-0810
古川営業所 大崎市古川駅前大通二丁目4番26号 ☎(0229)23-0037 ホームページアドレス <http://www.77lease.co.jp>